

●平成25年度「古事記出版大賞」受賞作品について

別紙

賞の名称	題名 (出版社)	著者・ 編集人等	プロフィール
古事記出版大賞	「地図と写真から見える！ 古事記・日本書紀」 (西東社)		山本 明 昭和27年5月28日生まれ。東京理科大中退。青年誌『スコラ』で長年編集に携わったあと、執筆業に転身する。雑誌『トランヴェール』で歴史、宗教文化などの特集記事を担当。著書に『決定版 知れば知るほど面白い！江戸三百藩』(西東社)、『宮本武蔵を歩く』(平和出版)、『真・坂本龍馬』(ナガオカ文庫)などがある。
太安万侶賞	「マンガ古典文学 古事記 巻〜武」 (小学館)		里中 満智子 昭和23年1月24日・大阪市 生まれ。 16歳のとき「ピアの肖像」で第1回講談社新人漫画賞を受賞。 高校生活を送る傍ら、プロの漫画家生活にはいる。 その後、「あしたの輝く」「アリエスの乙女たち」「海のオーロラ」「あすなろ坂」など数々のヒット作を生み出す。 また、歴史を扱った作品も多く、十代の頃より憧れていたという「万葉集」の世界をもとに、持統天皇を主人公とした「天上の虹」を20年以上にわたり執筆し続けている。 登場人物一人ひとりの心の葛藤を丁寧に描くことに定評がある。 現在、創作活動以外にも各方面の活動に携わり、その責を全うしている。
稗田阿礼賞	「ぼおるぺん古事記 ①〜 ③」 (平凡社)		このの 史代 1968年9月、広島市生まれ。 1995年『街角花だより』でデビュー。主な著作は『この世界の片隅に』(全3巻)、『夕風の街 桜の国』『長い道』『びっぴら帳』(全2巻)、『こここさん』『さんさん録』(全2巻)、『平凡倶楽部』。2013年に完結した『ぼおるぺん古事記』(全3巻)が12万部を超える大ヒット。 好きな言葉は、「私はいつも真の榮譽をかくし持つ人間を書きたいと思っている」(ジッド)。
本居宣長賞	「古事記の恋」 (いきいき株式会社)		清川 妙 1921(大正10)年、山口県生まれ。 奈良女子高等師範学校(現・奈良女子大学)文科卒業。 数年の教職を経たのち30代の終わりから文筆活動に入る。 古典評論、エッセイなどで活躍。 『八十四歳。英語、イギリス、ひとり旅』 『兼好さんの遺言』(いずれも小学館刊)など著書多数。
武内宿禰賞	「絵画と歴史で解き明かす 決定版『古事記』の世界」 (小学館)		(文) 武光 誠 1950年生まれ。明治学院大学教授。 日本古代史を専攻し、歴史哲学や比較文化的視点から幅広い歴史関係の執筆を展開、日本の思想・文化研究に取り組んでいる。 主な著書に『一冊でつかむ古代日本』(平凡社新書)、『知っておきたい日本の神様』(角川ソフィア文庫)、『日本人なら知っておきたい神道』『日本地図から歴史を読む方法』(KAWADE夢新書)、『ものづくりの歴史にみる日本の底力』(小学館101新書)、『古代日本 誕生の謎』『地図で読む「古事記」「日本書紀」』(PHP文庫)などがある。 (画) 梅田 紀代志 1940年生まれ。歴史画家。 CM制作会社でアニメーション制作に従事したあと、イラストレーターとして独立。少年雑誌の挿絵や図鑑の標本画などを中心に活動。その後、歴史画に転じ、『世界人物百科』(日本図書センター)をはじめとする図書館向け書籍や歴史資料集などを舞台に活躍。 主な著書に『日本仏教の開祖たち』(全5巻、PHP研究所)がある。
古代しまね賞	「『古事記』なるほど謎解き 100話」 (東京堂出版)		瀧音 能之 1953年、北海道生まれ。駒澤大学文学部教授・島根県古代文化センター客員研究員。 主な著書は、『伊勢神宮と出雲大社』(監修)、『古事記と日本書紀でたどる日本神話の謎』、『古事記22の謎の収集』(以上、青春出版社)、『古代出雲の社会と交流』(おうふう)、『日本古代の都と都』(編 岩田書院)、『古代出雲を知る事典』、『古代人なるほど謎解き100話』(編著) (以上、東京堂出版)など多数。
宮崎ひむか賞	「はじめての古事記 日本の 神話」 (徳間書店)		(文) 竹中 淑子 東京都出身。慶應義塾大学文学部哲学科(美術史学専攻)卒業。北海道武蔵女子大学非常勤講師(1992~1999)。白百合女子大学非常勤講師(2007~2012)。中央大学兼任講師(1995~現在)。1971年~1973年東京子ども図書館設立準備委員会。1974年~1993年 財団法人東京子ども図書館に勤務。1994年から現在、子どもの本研究所(1994.4~現在)他に日本図書館協会図書選定事業委員会委員。厚生労働省社会保障審議会文化財部会(出版物)委員。三田図書館・情報学会会員。 主な著作に「児童サービス論 新訂版」日本図書館協会 2005(共著)「たのしく読める英米児童文学」ミネルヴァ書房 2000(共著)論文「日本の子どもの本―歴史と現状1、2」「日本の子どもの本の出版状況」 (文) 根岸 貴子 東京都出身。慶應義塾大学文学部図書館学科卒業。産能短期大学(現自由が丘産能短期大学)非常勤講師(1998~2011)杏林大学非常勤講師(1999~2008)1969年~1971年調布市立図書館。1971年~1973年東京子ども図書館設立準備委員会。1974年~1993年財団法人東京子ども図書館に勤務。1994年~現在、子どもの本研究所。他に 日本図書館協会選定事業委員会委員。三田図書館情報学会会員。 主な著作に「児童サービス論 新訂版」日本図書館協会 2005(共著)「ライオンとやぎ 新訂版」こぐま社 2007(翻訳 筆名 駒田和) (イラスト) スズキコージ 鈴木康司。1948年静岡県生まれ。絵本や挿画のほか、イラストレーターとしてポスター・壁画・舞台美術などでも活躍。絵本『エンソくんきしゃにのる』(福音館書店)で小学館絵画賞、『ガラスめだまときんのつものやぎ』(福音館書店)と『やまのディスコ』(架空社)で絵本にっぽん賞、『おぼけドライブ』(ピリケン出版)で講談社出版文化賞絵本賞、『ブラッキンダー』(イースト・プレス)で日本絵本賞大賞、児童文学『旅ねずみ』(松居スーザン作・金の星社)で赤い鳥さし絵賞など数々の賞を受賞している。